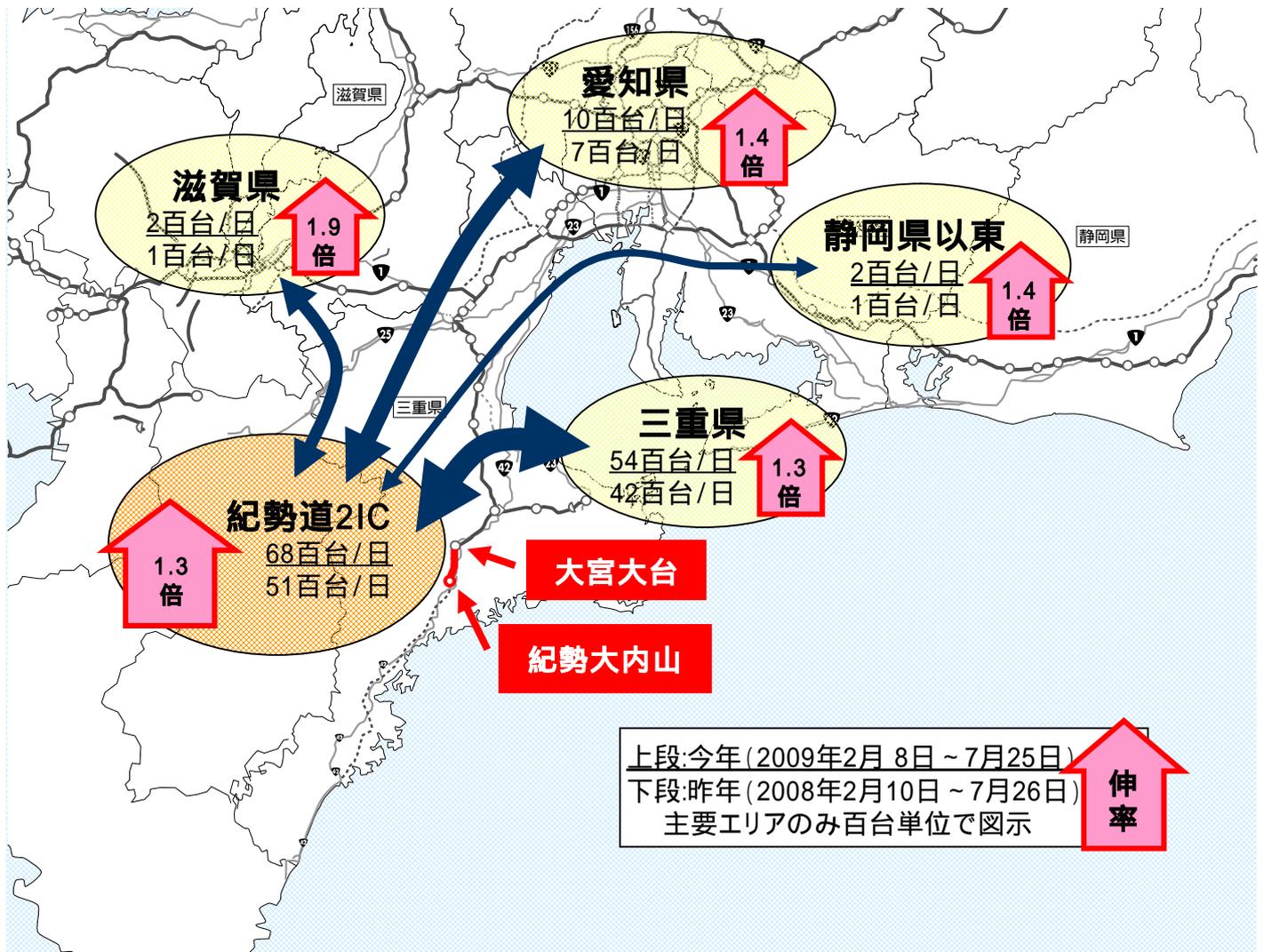


3. 紀勢道と各地域のインターチェンジ間交通量

- ・大宮大台IC～紀勢大内山ICの開通により、紀勢自動車道の2IC(大宮大台IC、紀勢大内山IC)を利用する、三重県、愛知県、滋賀県、及び静岡以东とのIC間利用交通は、約51百台/日から、約68百台/日に増加するなど、紀勢自動車道を使った交流が増加しました。
- ・愛知県、静岡県、滋賀県とのインターチェンジ間交通量は、昨年と比較して約1.4倍～約1.9倍となり、地域間の結びつきが強化されました。



中日本高速道路の交通量調査結果。
 交通量計測装置によるデータを速報値として記載。
 大宮大台IC～紀勢大内山IC 昨年同時期は、2008年2月10日(日)から7月26日(土)までの日平均交通量を記載。
 大宮大台IC～紀勢大内山IC 開通後は、2009年2月8日(日)から7月25日(土)までの日平均交通量を記載。
 集計のうち、愛知県には名古屋西IC経由で東名阪均一部を通過した台数も含まれる。
 開通後の交通量には、2009年3月28日(土)からの新たな料金割引の影響も含む。